

SB C&S とホロラボ、3D 設計データを自動で AR/MR に変換可能な製造業・建設業向け可視化ソリューション

「mixpace」を共同開発

～最短約 10 分で AR/MR に変換し大幅な作業時間の短縮が可能～

SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：溝口 泰雄、以下「SB C&S」）と株式会社ホロラボ（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：中村 薫、以下「ホロラボ」）は、3D CAD (Computer Aided Design) や BIM (Building Information Modeling) で作成した設計データを自動で AR (Augmented Reality) /MR (Mixed Reality) に変換し、Microsoft HoloLens をはじめとする AR/MR 対応デバイスで確認できる製造業・建設業向け可視化ソリューション「mixpace (ミクスペース)」を共同開発しました。SB C&S は契約している全国約 1 万社の販売店を通じて、「mixpace」のサブスクリプションモデルでの販売を 2019 年 2 月 25 日に開始します。ユーザーは「mixpace」導入にあたっての技術的なサポートやアドバイスのほか、SBC&S の豊富な取り扱い商材から XR 関連のソフトウェア及びハードウェアの調達、周辺サービスの導入の提案までをワンストップで受けることができます。



「mixpace」は、誰でも手軽に 3D CAD や BIM で作成したデータを AR/MR 対応デバイスで確認が可能なモデルに変換でき、主に設計、製造、建設、配置シミュレーション、施工、保守などの各シーンにおいて、リアルスケール及びデジタルモックアップでの活用が簡単に行えます。これまで手作業で何日もかかっていた、AR/MR 変換作業が、最短約 10 分※で自動的に完了するので、作業時間の大幅な短縮が見込めます。

※ 変換に要する時間はデータの内容によって変わります。

① アップロード

② mixpace で変換

③ ダウンロード



「mixpace」の特長

- 3D CAD、BIM データをアップロードすると、自動で AR/MR に変換
- AR/MR 開発の専用スキルがない人でも簡単に利用でき、AR/MR 化の作業効率が大幅に向上
- クラウドサービスを活用することで、場所や環境を選ばずいつでも利用可能
- オートデスク社の Autodesk Forge を採用しており、数十種類のファイルフォーマットに対応。オートデスク社の 3D CAD、BIM ソフトウェアで活用できる各種データ形式のほか、中間ファイル形式などの主要なファイル形式に対応（一部対象外あり）
- 変換されたデータは日本マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム Microsoft Azure 上のセキュアなストレージに保存。高いセキュリティーを保持

なお、今回の発表に伴い、下記のコメントを頂戴しています。（順不同）

日本マイクロソフト株式会社

執行役員 パートナー事業本部 パートナービジネス統括本部長 金古 毅氏

日本マイクロソフトは、SB C&S 株式会社様と株式会社ホロラボ様による「mixpace」のリリースを心より歓迎いたします。またソリューション開発において「Microsoft HoloLens」と「Microsoft Azure」をご採用いただいたことにお礼申し上げます。

特に建設業や製造業のお客様においては、MR 技術によるデジタルツイン、デジタルモックアップなどのリアルスケール 3D モデル表現のニーズが非常に高まっております。お客様は、mixpace を活用することで専用スキルが不要で、3D モデル変換作業時間も短縮化することが出来ます。設計、配置シミュレーション、施工、保守などの作業領域において、お客様の作業効率化に貢献できるものと確信しております。

日本マイクロソフトは引き続き SB C&S 株式会社様と株式会社ホロラボ様と連携することで、企業のお客様のデジタルトランスフォーメーションを推進してまいります。

オートデスク株式会社

チャンネルセールス営業本部長 大岩 憲三氏

Autodesk Forge のテクノロジーを採用した「mixpace」のリリースを歓迎いたします。土木・製造・建設分野の設計段階で作成される 3D CAD、BIM データは、企画検討から詳細設計、検証、関係者の合意、メンテナンス、広告宣伝まで幅広い業務で利用されています。AutoCAD や Inventor、Revit のデータが AR/MR にて簡単に可視化されることで幅広いユーザーで利用される事を期待しています。

ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社

代表執行役会長 豊田 信夫氏

「mixpace」の基幹技術に Unity が採用されており、当社のソリューションが貢献できることをうれしく思います。製造業や建設業で 3D CAD、BIM データの活用や MR に対する関心が非常に高まっており、「mixpace」はこうした需要を満たしてくれると感じています。本ソリューションの普及に当社も大いに

期待しています。

「mixpace」の詳細

<https://biz.cas.softbank.jp/mixpace/>

SB C&S 株式会社について

SB C&S 株式会社は、グループの原点である個人および法人向け IT 関連商品の流通事業をはじめ、グループの通信事業などとのシナジーを生かした、モバイルアクセサリーブランド「SoftBank SELECTION」の製造販売、法人向けにモバイルや固定回線などの通信インフラと IT 商材を組み合わせた ICT ソリューションの提供、多様なモバイルデバイスで利用できるウェブサービス、購買支援事業など、ICT 関連の商品やサービスを幅広く提供しています。詳細はこちらをご覧ください。

株式会社ホロラボについて

株式会社ホロラボは、2017年1月18日（Microsoft 社の「HoloLens」の日本での提供開始日）に設立された研究開発型の企業です。「Windows Mixed Reality」に代表される最新技術をいち早く使いこなし、より多くの人たちが体験できるよう、調査研究、システム・アプリケーション開発、啓蒙活動を行っています。2017年11月8日に Microsoft Mixed Reality パートナープログラム認定を取得しました。詳細はこちらをご覧ください。

- SoftBank および SB の名称、ロゴは、日本国およびその他の国における SB グループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。